

会 議 録

会議の名称	令和８年度 第２回富士見市スポーツ推進審議会
開催日時	令和８年７月１５日（水）午後７時００分～午後７時３０分
開催場所	富士見市役所 ２階 市長公室
出席者	奥山会長、谷澤副会長、大畠委員、湯浅委員、江口委員、隈本委員、事務局（文化・スポーツ振興課、株式会社サーベイリサーチセンター）
欠席者	堀川委員、上杉委員、矢野委員、家田委員
会議次第	＜第２回富士見市スポーツ推進審議会＞ １ 開 会 ２ あいさつ ３ 議長選出 ４ 議 題 （１）第３期富士見市スポーツ推進計画（案）の確認について （２）第３期富士見市スポーツ推進計画策定スケジュールについて ５ そ の 他 ６ 閉 会
会議資料	資料１ 第３期富士見市スポーツ推進計画（案）
公開・非公開	公開（傍聴１名）
会議録確認	

１ 開 会

２ あいさつ

３ 議長選出

４ 議 題

（１）第３期富士見市スポーツ推進計画（案）の確認について

【事務局から資料１に基づき説明】

【質疑・意見】

委 員：計画の構成として、基本目標１で環境を整備し、基本目標２で整備した環境を使ってスポーツを楽しみ、基本目標３でスポーツを楽しむことでにぎわいができ、基本目標４でにぎわいができることで繋がりができるという流れができているのが、大変良いと思った。意識的に流れを意識して作ったのか。

事務局：基本的には、上位計画である富士見市第2期基本計画を基としているが、基本計画策定時にそのような点が考慮された可能性はある。

委員：これまでは、それぞれがバラバラな印象を受けていたが、流れができていたので、大変やりやすいと思う。

委員：説明も文言の訂正だけで、全体としての構成としては特に問題はないと思われる。

委員：基本目標2の「誰もが生涯にわたりスポーツを楽しむ機会の充実」については、競技としてのスポーツだけでなく、身体を動かす楽しさや友達との繋がりなど、計画案の根底にあるものが非常に重要だと思う。障がいの有無に関わらずスポーツに参加しやすい形になるとよい。また、39 ページの主な取組として「スポーツ施設のバリアフリー化の充実」とあるが、バリアフリー化は物理的なものだけでなく、ソフト面についても言える。特に、知的障がいがある方の参加を考えた時に、相談できるところがあるというのはバリアフリー化の大切な要素である。わかりやすい情報提供や、利用支援、受入れ側の配慮が参加しやすさに繋がっていくと思うので、そうしたソフトの部分の整備もぜひ並行して進めていただきたい。

委員：前回の審議会から指標の現状値が最新の数値に更新されており、市民として最新の情報が得られるようになったことはとてもよいことだと考える。

委員：計画のところになるが、38 ページ目の指標である市民総合体育館・運動公園団体数（子ども区分）の目標値を上方修正した数値の設定根拠を教えてほしい。

事務局：そもそも指標となる団体の登録数に関しては、運動公園において家族単位でテニス団体として登録する事例が増えたことにより、令和6年度から令和7年度にかけて100団体ほど増えた。今後も同様の推移で登録が伸びるかは予想できないが、これまでの増加を踏まえ、骨子案の段階より目標値を100団体上方修正することとした。

委員：そうすると登録団体というのは、今後新しく組織される団体を想定しているのか。

事務局：お見込みのとおりだ。今登録されている団体にプラスして、新規に登録される団体を想定している。令和8年の4月から7月の間で、すでに40団体ほど新規登録があったため、少し高めに設定している。

委員：団体が増えれば増えるほど、各団体が施設を予約することは難しくなるため、活動希望者には既存の団体を紹介したり、団体同士が連携する形にするなどして、協力できるところは協力していくことも必要ではないか。

委員：基本目標2の「3 多様な人々がスポーツを楽しむ機会の充実」については、子どもからお年寄り、外国人や障がいのある人を含めた多様な人々が、「多様なスポ

ーツ」を楽しむというように、対象のスポーツは限定しないで、多様なスポーツを楽しめる方向性が示されるとよい。そのためには、基本目標１の環境整備に関するところも重要になってくると思う。例えば、富士見市には市民プールが無いが、市が設置することにこだわらず、民間の事業者を誘致するなどの選択肢もあるのではないかな。また、計画の構成として「する」・「観る」・「支える」をベースとしていることは、学校教育の方針とも沿うものであり、大変よいと思うが、この計画を推進するにあたり、最終的な目標としては、市民の健康寿命の延伸が重要になると思うので、その点も計画に盛り込んでもよいのではないかな。

事務局：「多様な人々の多様なスポーツ」という点については、ご意見を踏まえて内容を再度検討したうえでお示ししたい。また、健康寿命の延伸に関する取組については、健康増進センター等でも推進が図られているところであり、連携等を行っていく必要があることだと思うが、今回の計画の作成にあたっては、あくまで文化・スポーツ振興課で所管する内容としてまとめていくことを想定しているため、表現としては現状のとおりとさせていただきたい。

委員：目標値を目指す上でカギとなるのが、ガーデンビーチ跡地に建設予定のスポーツ施設だと思うが、その現状について、市で考えていることがあれば伺いたい。

事務局：ガーデンビーチ跡地については、市全体の事業のなかで優先度を踏まえながら、整備時期を検討している段階である。

委員：この計画の期限となる令和１２年までにできるかどうかともわからないということか。

事務局：今は整備時期を検討している段階なので、進捗があれば報告する。

委員：是非進めていただきたい。

（２）第３期富士見市スポーツ推進計画策定スケジュールについて

【事務局から説明】

７月、８月：教育委員会協議会及び教育委員会会議

９月：計画の修正版を策定し、庁内検討委員会及び審議会を開催

１０月：政策会議

１２月：パブリックコメント実施

２月：答申

３月：第３期富士見市スポーツ推進計画策定

令和９年４月：第３期富士見市スポーツ推進計画の推進

【質疑・意見】

委員：今できている資料はまずまずの出来だと思うが、今後は、スケジュール通りに進む想定か。

事務局：事務局としては、大きな変更はないと想定している。

事務局：今後は教育委員会の意見とパブリックコメントにより意見を頂き、それに合わせて対応を考えていきたい。また、教育委員会協議会の後、パブリックコメントに至るまでの間に、改めて皆様の意見を伺いたいと思っている。

【質疑・意見】

なし

5 そ の 他

6 閉 会

以 上